

2019年度 第2回 県立広島大学宮島学センター公開講座

考古学からみた 中世瀬戸内海の流通

中世の瀬戸内海をめぐってどのような物資が移動していたのでしょうか？ 1970年代以降の国土開発の激化によって各地で中世遺跡の発掘調査事例が増加し、その実態が次第に解明されてきました。瀬戸内海地域の代表的な中世遺跡の出土資料から、瀬戸内海をめぐる物資の動きを復元します。

■ 日 時：2019年12月11日（水）14:00～15:30（受付開始 13:30）

■ 会 場：国民宿舎みやじま杜の宿
（廿日市市宮島町大元公園）

■ 講 師：県立広島大学人間文化学部 教授 鈴木 康之

■ 受講料：無料

■ 募集人数：100人程度

■ 申込方法

往復はがきの往信裏面に①名前、②ふりがな、③郵便番号、④住所、⑤電話番号を、返信表面に受講される方の名前と住所をご記入の上、下の申込先に郵送してください。往復はがき1枚につきお一人のお申込でお願いします。

申込者多数の場合は抽選とします。あらかじめご了承ください。申込締切日以降に返信はがきで受講の可否をお知らせします。

2019年10月1日、消費税増税に伴って郵便料金が値上げされ、はがきが63円となりました。旧料金の往復はがきをされる場合は往信面・返信面に追加料金の切手をお貼りください。

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は、県立広島大学宮島学センターの公開講座・公開講演会等の事業以外の目的には使用しません。

■ 申込締切：2019年11月27日（水）必着

■ 申込・問合せ：

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1-71
県立広島大学宮島学センター 公開講座②係
TEL082-251-9550（直通）

■主催：県立広島大学 宮島学センター/廿日市市教育委員会/廿日市市生涯学習推進本部